



ふれあいのひろば

第31号



「おかやま桃太郎まつり」うらじやパレードに参加する富川市公演団（富川如月小学校）の子どもたち

ごあいさつ

会員の皆様におかれましては、平素より、当協議会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昭和60年に発足した当協議会は、岡山市の国際友好交流都市・地域等との特色を活かした交流や、将来を担う子どもたちに重点を置いて国際理解の裾野を広げるなど、多文化共生の推進に向けた取組みを行ってまいり、昨年で30周年という節目を迎えました。会員の皆様をはじめ、多くの市民の皆様から長きにわたりご理解とご支援をいただいたからこそ継続できたものであり、心から感謝を申し上げます。

昨年は、3年ぶりに子どもたちを国際友好交流都市・地域であるサンノゼ市、洛陽市、新竹市、ウマティラインディアン居留区部族連合へ派遣し、子どもたちにとっては、ホームステイや現地の方々とのふれあいを通じて国や言葉を越えたつながりを感じるとともに、異文化への関心を持ついい機会となったようです。子どもたちには、体験した様々な想い出を新聞記事としてレポートしてもらい、当協議会設立30周年記念として、イベント会場でのパネル展やホームページで紹介したところです。

その他にも、洛陽牡丹祭りにあわせての洛陽市訪問、新竹市への市民親善訪問団の派遣、海外からはサンノゼ市中高生親善大使、富川市訪問団が来訪されるなどしました。また、サンホセ市の文化に触れていただくためコスタリカ国立交響楽団からカルテットを受け入れ、おかやま国際音楽祭において多くの市民に質の高い演奏を披露するとともに日本で唯一、ブルガリアの都市（プロヴディフ市）と姉妹都市交流のある本市においてブルガリア国立歌劇場によるオペラ「トゥーランドット」公演が行われ、同歌劇場管弦楽団によるランチタイムコンサートが市庁舎玄関ホールにて行われました。

今年度におきましても、国際友好交流都市・地域をはじめとする様々な都市との交流や、外国人市民も暮らしやすい多文化共生の街づくりに、皆様方と一緒に取り組んでいきたいと考えておりますので、今後とも、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



会長
野津喬

「サンノゼ市中高生親善大使訪問団」の来訪

アメリカ合衆国・サンノゼ市の学生11名が来訪し、施設見学や市内の学校・ホームステイ受入家庭との交流を行いました。（6月17日～22日）



岡山学芸館清秀中学校の生徒との交流



曹源寺を訪問

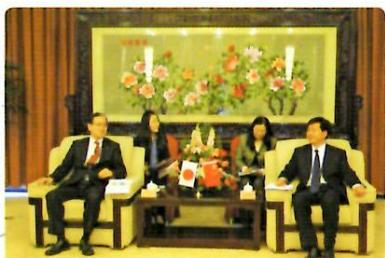


岡山大学にて講義を聴く

「岡山市友好訪問団」の洛陽市訪問

横山忠弘岡山市副市長を団長とする「岡山市訪問団」及び岡山市日中友好協会主催の「岡山市民友好訪問団」が洛陽市を訪問しました。

訪問団は市内にある中国国花園内の牡丹園を見学するなど、第33回洛陽牡丹祭りのイベントに参加しました。また王敬林洛陽市副市長を表敬訪問し、洛陽市主催の歓迎レセプションでは熱烈な歓迎を受け両市の相互理解、友情を深めました。（4月15日～17日）



王敬林洛陽市副市長を表敬訪問



洛陽緑化事業の記念植樹



中国国花園にて牡丹祭りを見学

第20回洛陽市技術研修生来岡

洛陽市外語実験高等学校の郭曉瑞さんが洛陽市技術研修生として来岡しました。研修先の岡山大学言語教育センターで日本語教育法の研究をします。（研修期間：H27年10月5日～H28年8月30日）

[郭曉瑞さんのコメント]

「千年の都、牡丹の町」洛陽から来た私は、「晴れの国」岡山の美しさに感動しました。「高度な知の創成と確かな知の継承」という理念を掲げる岡山大学で勉強できて幸福に感じます。博学の先生方に教わることができ、日本語教育の意味、学習者との関係、社会との関わりについて深く理解しつつあります。また、ゴミの分別回収や交通秩序など、素晴らしい文化の影響を受けながら、岡山の方々の友好と熱情をしみじみと感じております。こうした暮らしを送る中で、不安な気持ちがなくなっていました。日中間の友好が未長く続くよう願っております。

第20回洛陽市技術研修生
郭曉瑞さん

「洛陽市文化財 視察訪日団」の来訪

洛陽市文化財視察訪日団一行6名が来訪し、岡山市埋蔵文化財センターや岡山城石垣修復現場などを視察しました。

（12月7日～8日）



岡山市埋蔵文化財センターを視察

「コスタリカ国立交響楽団カルテット」の来訪

サンホセ市を拠点に活動する「コスタリカ国立交響楽団」の弦楽カルテットが、おかやま国際音楽祭2015に参加しました。同楽団コンサートマスターのホセ・アウレリオ・カスティージョ氏をはじめとする音楽家によるハイレベルな演奏で、コスタリカなどの中南米の曲をオープニングコンサートやオリエント美術館での岡山公演で披露したほか、岡山城東高等学校で生徒との音楽交流を通じて友好を深めました。（9月24日～27日）



岡山公演（オリエント美術館）



おかやま国際音楽祭 2015 オープニングコンサート



岡山城東高等学校生徒との音楽交流



市長・市議会議長を表敬訪問

駐日コスタリカ大使・ 駐コスタリカ日本国大使の来訪

日本・コスタリカ外交関係樹立80周年にあたり「2015年日・中米交流年」を記念し、コスタリカ国立交響楽団カルテットの岡山での公演に合わせて、ラウラ・マリア・エスキベル・モラ駐日コスタリカ大使、篠原守・駐コスタリカ日本国大使が岡山市を訪問し、おかやま国際音楽祭オープニングコンサートに出席したほか、大森雅夫市長、宮武博市議会議長を表敬訪問しました。（9月26日）

オペラ「トゥーランドット」岡山公演関連 ブルガリア国立歌劇場によるランチタイムコンサート

岡山シンフォニーホールでのブルガリア国立歌劇場によるオペラ「トゥーランドット」上演（10月21日）のため訪れていた同歌劇場管弦楽団の音楽家が、日本で唯一、ブルガリアの都市と姉妹都市交流のある岡山市民に木管五重奏による演奏をプレゼントしました。市庁舎玄関ホールに美しい音色が響くと、たくさんの人が足を止めて耳を傾けていました。また、同日は、プラーメン・カルターロフ劇場総裁が大森市長を表敬訪問しました。（10月19日）



「富川市民友好親善訪問団」の来訪

富川市代表団、富川市議会議員団ら9名、如月小学校の子どもたちを含む公演団（うらじや連）39名により構成される富川市民友好親善訪問団が来訪しました。岡山市長・岡山市議会議長の表敬訪問や、歓迎夕食会などの公式行事の他、「おかやま桃太郎まつり」の納涼花火大会を観覧し、うらじやパレードに参加しました。（7月31日～8月4日）



市長・市議会議長を表敬訪問



「おかやま桃太郎まつり」納涼花火大会を観覧



岡山城・岡山後楽園見学

「岡山市民友好親善訪問団」の新竹市訪問

横山忠弘副市長、宮武博岡山市議会議長をはじめとする総勢35名の「岡山市民友好親善訪問団」・「岡山市・新竹市友好都市議員連盟訪問団」が台湾・新竹市を訪問しました。一行は、新竹市主催の歓迎レセプションや中華大学日本語学科の訪問で交流したほか、台北市では太極拳の文化体験などを通じて、台湾・新竹市への理解を深めました。（10月28日～31日）



中華大学の学生との交流



新竹市主催歓迎レセプション

新竹市インターンシップ学生の受入

新竹市中華大学日本語学科からインターンシップ学生として沈純羽さんを岡山市国際課で受け入れました。海外からの訪問者対応など国際交流や多文化共生社会推進に関する事業を体験しました。

（7月8日～8月8日）



剣道交流の通訳を務める沈純羽さん（中央）

「新竹市剣道協会」の来訪

昨年に引き続き、新竹市剣道協会一行（26名）が来訪。市内学校の剣道部や剣道団体との練習を通じて日本の剣道文化や精神を学ぶとともに、お互いに土産交換や質問をするなどして交流を図りました。

（7月25日～8月2日）



市内の剣道団体と交流

子ども海外派遣

岡山市子ども海外派遣事業は岡山市内の中学生を海外に派遣し、子どもたちの国際的な視野を広め、多様な文化への理解と国際交流を図る事業です。昨年はサンノゼ市・ウマティラインディアン居留区部族連合（アメリカ）、洛陽市（中国）、新竹市（台湾）の国際友好交流都市・地域へ中学生を派遣しました。派遣先では、一般家庭でのホームステイを体験したほか、文化体験や市内観察をはじめとする各種プログラムを通じ、異文化への理解を深め、将来につながる交流の輪を作ることができました。

サンノゼ市・ウマティラインディアン居留区部族連合

7月26日～8月4日 派遣人数5名



ホームステイファミリーとの交流



ウマティラ青年部族の伝統的な踊りを観賞



ウマティラインディアン居留区部族
連合評議会委員長を表敬訪問

洛陽市

7月23日～7月30日 派遣人数9名



洛陽市主催歓迎夕食会



洛陽外国语学校との交流会



老城区（洛陽旧市街）散策

新竹市

8月5日～8月12日 派遣人数10名



新竹市立建華国民中学校の生徒と交流



小籠包・ビーフン作りに挑戦